事例No.	1078
公表年度	R2
団体の属性	指定都市
団体名	大阪府堺市

事例区分	行政改革

タグ	・新たな政策手法の確立・活用 ・福祉・介護 ・（行政改革）業務の効率化

事例種類	アウトソーシングの工夫

事例内容・タイトル

成果連動型委託契約により成果を最大化（民間企業のノウハウやアイデアを取り入れた介護予防の取組を推進）

出典

地方公共団体における行政改革の取組
（令和３年３月３１日公表）

★成果連動型民間委託契約により成果を最大化〈大阪府堺市（人口約83万人）〉

○　民間のノウハウやアイデアにより社会的課題の解決を図り、**成果に応じて対価を支払う成果連動型民間委託契約（PFS）※を活用**した介護予防分野で全国初の取組。公民連携で要介護等認定率の低下に向けた取組強化を図る。
○　**第三者評価機関による成果指標達成についての評価を行い、要支援・要介護状態への進行遅延予測の見える化を実現。**
○　外出や社会参加などでの活動量アップにより、**いつまでも元気に、安心して自立した生活を維持**できる。　※PFS…Pay For Success

〈民間企業のノウハウやアイデアを取り入れた介護予防の取組を推進〉

課　題

○　高齢化に伴い介護給付費が増加している中、本市の要介護等認定率は、要支援の認定率が高いことから、**要支援予備軍へのアプローチが必要。**

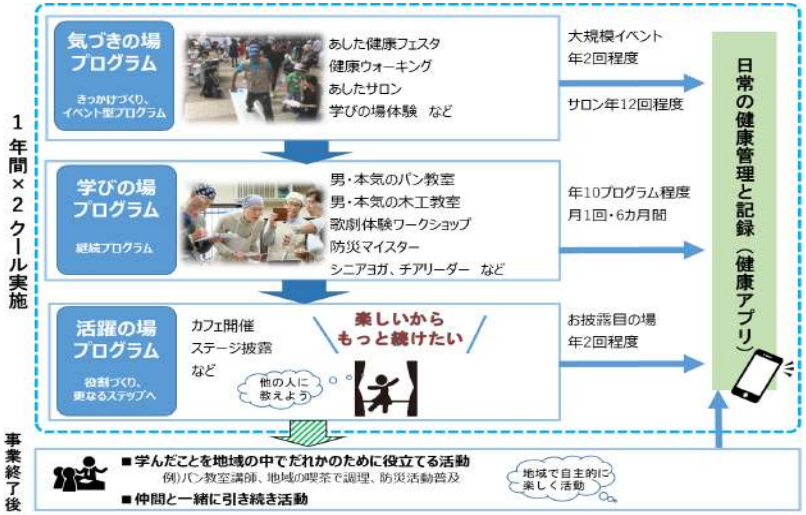
○　介護予防教室の男性参加者が少なく、参加者も固定化しており**健康づくりや介護予防に無関心な層へのアプローチができていない。**

○　地域の通いの場は増えているが、**活動内容のマンネリ化や地域の担い手の高齢化、人材不足が懸念される。**

取　組

○　**元気高齢者を対象**に、あ・し・たプロジェクトとして、「**あ**るく（身体活動）・**し**ゃべる（社会参加）・**た**べる（食生活）」のフレイル予防要素に基づくプログラムを提供。**介護予防を実現する行動変容を促進し、自身で介護予防に継続的に取組む仕組をつくる。**

○　事業の総参加人数4,000人、継続参加人数500人、要介護等状態への進行遅延者500人を目標に、**成果に応じた報酬を支払う（成果連動型民間委託契約）**。



成　果

（最終評価時期：令和４年度）

○　**健康や介護予防に無関心な層へのアプローチ**
男性参加率が、従来の介護予防教室の18%から63%に増加
参加者の81%がこれまでに介護予防教室の参加経験無

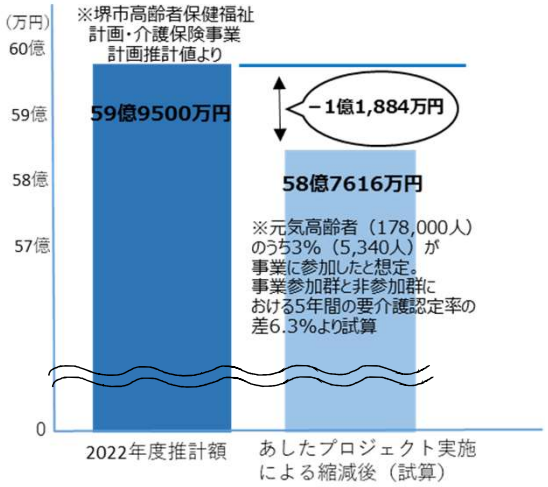
○　**参加者の行動変容及び社会参加の促進**
参加者の76%が自主的な活動や他者と共有するなどの行動変容有

○　**地域活動の活性化**
障害者施設や子ども食堂とのタイアップや、地域のボランティアの会でのコーヒー提供等計画中

○　**要支援・要介護状態への進行を遅延**　第三者評価機関にて評価中

男・本気のコーヒー教室の様子





介護給付費の試算